

ホーム > 岡山エリア > 主要 > カーブTシャツ 神石高原PR 町観光協など製作、催しで着用

カーブTシャツ 神石高原PR 町観光協など製作、催しで着用

f シェア

🐦 ツイート

広島県神石高原町観光協会と町は、プロ野球・広島カーブとコラボレーションし、町のオリジナルTシャツを製作した。デザインは町観光大使でタレントの福本ヒデさん（44）が担当。職員がイベントで着用し観光客らにアピールする。一般販売も行っている。

カーブカラーの赤一色で、背中にカーブのロゴマークと県地図が描かれている。町の位置には福本さんの似顔絵。顔の輪郭がハート形になっており、町の「恋人の聖地」認定をアピールしたという。胸には南北を縦断する国道182号の路線番号案内標識をあしらった。



広島カーブとコラボした神石高原町オリジナルTシャツを着用する職員ら

サイズは女性用Mから男性用XLまで6種類。各2500円。観光協会の事務所やホームページで販売している。観光協会は「町に親しみやすいイメージを持ってもらいたい」と期待している。

町は油木高校と合同で2014年から毎年、マツダスタジアム（広島市）の広島カーブ戦でPRイベントを実施している。それが縁で観光協会が球団にロゴの使用を打診。25日に出来上がった。

(2016年05月28日 19時15分 更新)